



がん治療に、なぜ口のケアが必要？

がん治療中には、口の中にも様々な副作用が高い頻度で現れます。



口の副作用は、痛みで患者さんを苦しめるだけでなく、食事や会話がしにくくなったり、口の細菌による感染を引き起したりするなど、がん治療そのものにも悪影響を与えます。そのため、がん治療を開始する前に歯科で口のケアを受けて、合併症を予防することが必要です。

よくある 口のトラブル

- 口内炎
- 歯の感染症
- 味覚異常
- 口腔乾燥症など

がん治療中に、口の中の痛みや乾燥などの異変に気づいたら、がまんせずに担当医や歯科医、歯科衛生士に相談しましょう。



がん患者さんとご家族のための情報サロン

【講演テーマ】 開催のお知らせ

歯科衛生士による『**がんと口腔ケアのお話**』

9月18日（水）15：00～16：00

（Zoomによるオンライン形式で開催します）



←参加申し込みは
こちらから

お気軽にご参加ください。

がん相談支援室では、がんに関する様々なご相談をお受けしています。

ご相談受付

相談時間 月～金 9:00～16:00
（祝・年末年始・創立記念日を除く）

相談方法 面談・電話

※面談は新型コロナウイルス感染対策を行った上でお受けしています。
詳しくは、がん相談支援室ホームページをご覧ください。

電話 03-3964-3956
（直通）

ご相談は無料です。

1階 ⑭入退院センター
帝京がんセンター
がん相談支援室
（がん相談支援センター）



🌙 夜間もお電話でご相談をお受けしています
月・金のみ 17:00～21:00
TEL 03-3964-1211(代表)